



口腔がん ～自分でチェック～

No.37

口腔がんとは

お口の中にも「がん」ができる事はご存知ですか？お口の中にも歯以外の場所に「がん」はできます。お口の中にできる「がん」を『**口腔(こうくう)がん**』といいます。

日本では『**口腔がん**』は「がん」全体の約2%といわれています。少なく感じますが、直接生命に関わる病気であることに違いはありません。

『**口腔がん**』が最も発生し易い場所は舌で、全体の約60%を占めます。舌の中でも、舌縁(舌の両わき)という部分に最も発生し易いと言われています。次に歯肉(歯ぐき)、口底(舌の下)、頬粘膜(ほっぺたの内側)の順に発生し易いとされています。

症状

一般的に「がん」の初期では痛みや出血などはなく、硬いしこりが触れるのみの場合が多いです。**なかなか治らない口内炎**なども注意が必要です。

早期発見

お口の中は、鏡などを使えば誰でも、簡単に自分で見ることができる場所です。ですから『**口腔がん**』は胃がんや肺がんなどとは違って、直接目で見て自分でチェックすることができることから、比較的早期発見が容易な「がん」であるといえます。したがって、お口の中を日頃、自分でよく観察していれば、『**口腔がん**』を初期の段階で発見することも十分に可能なのです。

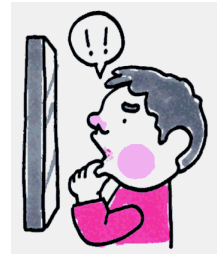
セルフチェック

では、自分でどの様にチェックしたらよいのでしょうか？まず鏡を用意し、入れ歯があればはずして下さい。それでは次の順にお口の中をチェックしてみましょう。

1. 上下の唇の内側や前歯の歯ぐきのチェック
2. 頭を後ろへそらし、上あごのチェック
3. ほっぺたを指で少し外へ引っ張り、上下奥歯の歯ぐきとほっぺたの内側を左右それぞれチェック
4. 舌を前に出し、舌の表面と舌の両わき、舌の裏側と舌の下もチェック

セルフチェックのポイント

- ・治りにくい傷がないか
- ・粘膜のただれや赤い斑点がないか
- ・こすってもとれない白い斑点がないか
- ・まわりの健全な組織との境界がはっきりしないしこりや腫れ、できものがないか



すぐに受診しましょう

セルフチェックの結果、気になる症状が見られたら怖がったりせずできるだけ早く、**歯科**もしくは**耳鼻咽喉科**を受診して下さい。治りにくい傷やしこり、腫れなどを「**そのうち治るだろう**」と放置したり、見過ごしたりしないで下さい。また地域の歯科医師会や市町村で『**口腔がん検診**』を行っているところもあります。そのような公共の検診に参加するのも良い方法です。早期発見、早期治療こそが『**口腔がん**』の治療にとって最も大切なことなのです。



社団法人

柏歯科医師会

Http://www.kamukamu.or.jp

Email:kda@cc.rim.or.jp

